

事務局長からのメッセージ

東京女子大学は「キリスト教を教育の根本方針となし、女性に高度の教養を授け、専門の学術を教授研究し、真理と平和を愛し人類の福祉に貢献する人物を養成すること」を理念・目的としています。この理念・目的に基づいたリベラルアーツ教育が本学の教育方針です。

本学の事務職員として勤務頂く皆様には、本学が掲げる教育理念に共感し、運営方針に沿って行動できる、下記の方を求めます。

- 1.誠実かつ意欲的に仕事に取り組み、コミュニケーションをとることが好きな人
- 2.困難にめげず、明るく、バイタリティを持って取り組める人
- 3.建学の精神であるキリスト教を基盤とする教育に関心がある人
- 4.本学の教育・研究の発展のために、考え行動できる人
- 5.社会構造や大学を取り巻く環境の変化を的確に捉え、企画提案ができる人
- 6.周囲と協力して目標や課題に積極的に取り組み、大学の運営方針、経営方針に沿って努力することができる人

東京女子大学には挑戦を通じて成長できる機会があります。

本学は、創立以来掲げてきたキリスト教精神に基づくリベラルアーツ教育を現代的に充実させるため、2025年4月に学科改組を行い、従来の5学科体制から6学科へ再編を行いました。これまでの大学の歴史で積み上げてきた土台を活かしながら、複雑化する社会に対応していくための、東京女子大学の未来を見据えた改革は、多くの教職員の熱意と行動力によって実現されました。

これからの大学の変革期においては、主体的な課題遂行力が益々求められます。

1918年に創立された東京女子大学の伝統を大切にしながら、新しい時代に求められる大学としての役割を果たしていくためには、皆さんの力が重要です。

これからの東京女子大学を考え、積極的に業務に取り組む皆様と共に働ける事を楽しみにしております。

東京女子大学 事務局長 安藤 由紀美